

# Raspberry Pi 3 Model BによるIoTの実践(補回)

三重大学 機械工 松井博和

<http://www.robot.mach.mie-u.ac.jp/~hmatsui/RasPi3B/>

Keywords: 日本語入力, パッケージインストール, OS アップデート

## 1. 日本語入力設定

第三回の(E)日本語入力を可能にするには, (1)LANの接続をした上で, (2)日本語入力パッケージのインストールをし, (3)日本語入力設定をする. この補回では, (1)の説明は第三回でしたので, (2)(3)の説明をする.

## 2. パッケージインストールについて

パッケージは, ターミナルを用いてインストールする. ターミナルは, 画面左上にあるメニューバーの左から4番目のアイコンをクリックすると出てくる. Fig. 1 にアイコンをクリックしてターミナルが出てきた状態を示す.

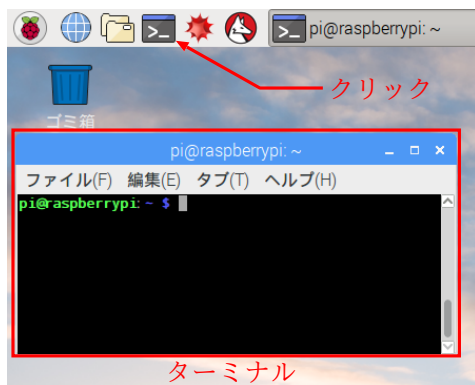


Fig. 1 ターミナル

このターミナルに, 「sudo apt-get install ibus-anthy」と打ち「Enter キー」を何回か打てば, 日本語入力用パッケージ ibus-anthy と関連パッケージがインストールされる.

ただし, どんなパッケージもインストールする前に, OSのアップデートをする方が良い. 具体的には, ターミナルに, 「sudo apt-get update」と打ち「Enter キー」を打ち, 「sudo apt-get upgrade」と打ち「Enter キー」を何回か打つ. update は, パッケージのデータベースのアップデートであり, upgrade は, パッケージのデータベースと本機にインストールされているバージョンを比較して, 新しいものがあれば自動入れ替えする. 入れ替え数が多い場合など, 入れ替えの是非を確認してくる.

## 3. 日本語入力設定について

インストールした日本語を入力できるようにするためには, 左上のメニューバーから, Fig. 2 のように, 入力メソッドを選択する. 前回の日本語化により, メニューが日本語されているのが分かる. 1つ目の「インプット

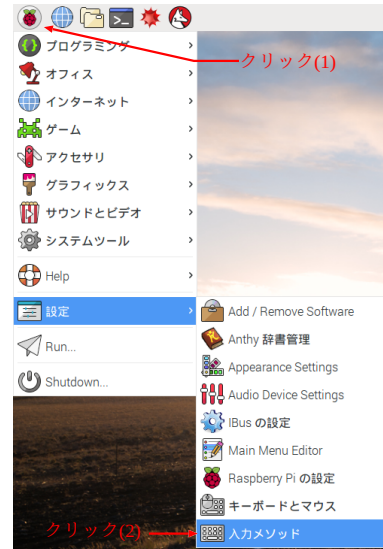


Fig. 2 入力設定

メソッド設定」というタイトルのウィンドウが出るので, 「OK(O)」を選択し, 2つ目でも「OK(O)」を選択する. 3つ目の Fig. 3 に示すウィンドウでは, 「ibus」を選択してから「OK(O)」を選択する. 4つ目で「OK(O)」を選択すると日本語入力ができるようになる.

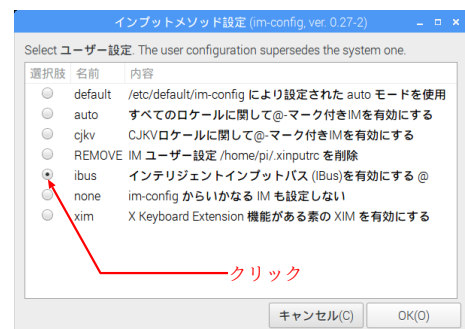


Fig. 3 入力メソッド選択

最後に Fig. 4 のように, 右上のメニューバーの「US」をクリック (1) し, 日本語をクリック (2) すれば, 「A ち」となり日本語入力できる. 日本語と英語の入力の入れ替えは, Ctrl キーと j キーを同時に押すことできる.

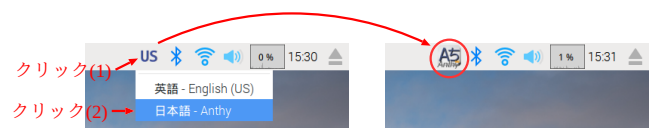


Fig. 4 言語モード変換